

セメント系無収縮グラウト材

JHS-312・公共建築協会無収縮グラウト材Bタイプ相当品

マノール タイト・グラウト

セメント系無収縮モルタル材

マノール タイト・パッド

改定版

特長

- **無収縮です。**
 プレミックタイプでブリージングが無く、初期からの体積変化がありません。
- **短時間で高強度が得られます。**
 特殊セメントを使用していますから、短時間で高強度が得られます。
- **流動性に優れています。**
 マノールタイト・グラウトは、流動性が有り、注入工事が容易です。
- **施工性に優れています。**
 マノールタイト・パッドは、コテ切れがスムーズで成型作業が簡単です。



種類・荷姿・用途



種類	荷姿	用途
マノールタイト・グラウト	25kg袋	鉄骨基礎・機械基礎柱、梁の逆打ちコンクリート充填、アンカーボルトの固定
マノールタイト・パッド	25kg袋	鉄骨基礎・機械基礎の据付、コンクリート躯体欠損部補修、パイプ廻り等の充填

標準調合

種類	粉体 (kg)	水 (kg)	粉体/水比 (%)	練上り量 (ℓ)	m ³ 当りの使用量	可使時間
マノールタイト・グラウト	25	4.25~4.75	17~19	約13	約77袋	約20分
マノール タイト・パッド	鉄骨基礎等	25	2.75~3.25	約11	約91袋	
	住宅基礎の天端等	25	3.25~3.75	約12	約84袋	

施工方法

マノールタイト・グラウト

1. 標準調合に準じて、使用水量の全量を混練容器に投入し、マノールタイト・グラウトを徐々に投入し、高速ハンドミキサーで3分間混練りする。
2. 注入箇所は、合板(型枠等)で隙間が生じないように完全に養生する。
3. 混練りしたマノールタイト・グラウトを素早く注入する。
4. マノールタイト・グラウトが完全に硬化後、脱型する。

※ 脱型後2日間程度、湿潤状態で養生する。

マノールタイト・パッド

1. 施工箇所をケレン、清掃する。
2. 下地に吸水調整材又はメンテペーストを塗布する。
3. 施工箇所に応じた調合比に準じた使用水量の全量を混練容器に投入し、マノールタイト・パッドを徐々に投入し、高速ハンドミキサーで、3分間混練りする。
4. 混練りしたマノールタイト・パッドをコテで塗付け平滑に仕上げる。

※ 塗厚が厚い場合は数回に分けて塗付ける。

※ 脱型後3日間程度、湿潤状態で養生する。

性能試験

● マノールタイト・グラウト 粉体25kg:水4.4kg 粉体/水比 17.6% (試験時室温:20°C)

試験項目	規格	試験方法	試験結果
凝結時間(時間一分)	◆ 公共建築協会 ◆ JHS312 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内	JIS R 5201	始発 6時間00分 終結 7時間30分
ブリージング(%)	◆ 公共建築協会 2.0%以下 ◆ JHS312	JIS A 1123	0
コンシステンシー(秒) (J14ロート)	◆ 公共建築協会 8±2 ◆ JHS312	JSCE-F-541	7.7
圧縮強度(N/mm ²)	◆ 公共建築協会 材令3日 20N/mm ² 以上 材令28日 40N/mm ² 以上 ◆ JHS312 材令3日 25N/mm ² 以上 材令28日 45N/mm ² 以上	JIS A 1108	材令 1日 25.0 材令 3日 40.0 材令 7日 50.0 材令28日 60.0
鉄筋付着力強度(N/mm ²)	◆ 公共建築協会 材令28日 2.5N/mm ² 以上 ◆ JHS312 材令28日 3.0N/mm ² 以上	JSCE-G-503	材令28日 3.42
膨張収縮(%) (無収縮性)	◆ 公共建築協会 材令7日で収縮しない ◆ JHS312	JSCE-F-533	0.77
塩化物量(kg/m ³)	◆ 公共建築協会 0.3kg/m ³ 以下	JIS A 1144	0.06

※規格 ◆社団法人公共建築協会無収縮グラウト材Bタイプの仕様。

※規格 ◆日本道路公団無収縮モルタル品質管理試験方法(JHS-312)の仕様。

● マノールタイト・パッド 粉体25kg:水3.5kg 粉体/水比 14% (試験時室温:20°C)

試験項目	規格	試験方法	試験結果
凝結時間(時間一分)	◆ 公共建築協会 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内	JIS R 5201	始発 1時間50分 終結 3時間40分
ブリージング(%)	◆ 社内品質規格 2.0%以下	JIS A 1123	0
圧縮強度(N/mm ²)	◆ 社内品質規格 材令 1日 20N/mm ² 以上 材令 3日 25N/mm ² 以上 材令 7日 40N/mm ² 以上 材令28日 55N/mm ² 以上	JIS A 1108	材令 1日 32.0 材令 3日 45.0 材令 7日 58.0 材令28日 63.0
膨張収縮(%) (無収縮性)	◆ 社内品質規格 材令7日で収縮しない	JSCE-F-533	0.24

※本試験結果は標準値であり、保証値ではありません。

- 注意**
- 5°C以下の施工はさける。また、施工時の温度によって硬化時間が異なります。
 - 混練りは標準割合に準じ、計量器を用いて正確に割合し、高速ミキサーを使用する。
 - 混練りしたマノールタイトは、可使用時間内(20分)に使い切る。
 - マノールタイトの使用可能期間は、製造年月日から6ヶ月とする。

■ PL法に基づく記載

分類	セメント系プレミックスモルタル
⚠ 注意 取扱上の 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 目に入ると炎症を起こすことがあります。取扱う際は保護眼鏡を使用する等、目に入らないようにしてください。 ● 皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取扱う際は保護手袋(ゴム手袋等)を使用する等、皮膚に触れないようにしてください。 ● 舐めないでください。炎症を起こすことがあります。 ● 作業をする時は、保護マスクを着用してください。 ● 子供の手の届かない所に置いてください。 ● 使用する際は、標準配合を厳守してください。
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ● 目に入った場合は、清潔な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。 ● 皮膚に付着した場合は、圧搾空気吹き飛ばした後、水で洗浄してください。 ● 飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。
保管方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 他容器に小分けして保管しないでください。 ● 湿気厳禁 ● 直射日光を避け屋内で保管する。
廃棄上の注意	● 都道府県知事許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

セメント混和・助材総合メーカー



株式会社 **マノール**

<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

特約店